

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース											
アニメ制作実習 5											
対象	3年次	開講期	前期	区分	選8	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	古木 優/赤保谷則子			実務 経験	有	職種	アニメーター/背景美術家				
授業概要											
専攻別でアニメーション制作工程ごとの専門ツールや技法を習得します。											
到達目標											
2年次に学んだ基礎をもとに、より実践的な成果物が作成できるようになります。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
実践を見据えて課題に集中し講義内容はメモを取るなどして知識の定着を図るように努力すること。専攻・授業内容・課題制作の進捗状況により講義内容を入れ替えることがあります。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	作画における自然とは何か 作画知識の向上										
第2回	作画応用編（人体）1 人体作画の向上										
第3回	作画応用編（人体）2 人体作画の向上										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース	
アニメ制作実習 5	
第4回	作画応用編（人体） 3 人体作画の向上
第5回	作画応用編（自然現象） 1 背景作画の向上
第6回	作画応用編（自然現象） 2 背景作画の向上
第7回	作画応用編（自然現象） 3 背景作画の向上
第8回	作画応用編（人工物） 1 背景作画の向上
第9回	作画応用編（人工物） 2 背景作画の向上
第10回	作画応用編（人工物） 3 背景作画の向上
第11回	作画応用編（前行程の複合技術） 1 応用方法を把握する
第12回	応用編（前行程の複合技術） 2 応用方法を把握する
第13回	応用編（（短期間での効率的な修正） 1 修正技術の向上
第14回	応用編（（短期間での効率的な修正） 2 修正技術の向上
第15回	まとめ 制作物に対する講評